

東京都新宿区北新宿1-8-16  
東京土建一般労働組合  
電話03 (5332) 3971 (代表)  
FAX03 (5332) 3972  
発行人・編集人  
三木 勉

印刷部数11万1100部  
(購読料は組合費のなかに含まれています)  
(年間購読料 千八百円)  
定価 五十円

# けんせつ

東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

現場従事者へ  
PCR検査を  
社会基盤整備に従事する建設従事者が必要なPCR検査を受けられるよう、東京都に対し助成制度創設を求める緊急請願署名を9月末まで取り組んでいます。署名にご協力をお願いします。



あいにくの雨でも元気よく行進

## 原爆投下から75年 核兵器のない世界の実現

### 小金井国分寺 コロナも核兵器もいらぬ 平和大行進でアピール

今年、被爆75年を迎えましたが、未だに世界には核兵器が1万4000発も存在し、大国間の緊張の高まりから新たな核軍拡競争が始まりつつあります。被爆の実相を語り継ぎ、核兵器禁止条約を実現することが喫緊の課題です。

長引く梅雨の中での4連休最終日である7月26日、国分寺市役所駐車場には50人超(うち東京土建17人)が集結。集会後、2020年国民平和大行進の国分寺・小金井コースがスタートしました。  
新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、今年の平和行進は一部地域では中止や縮小開催を余儀なくされましたが、感染防止と参加者の安全に細心の注意を払いながら、できる限り市民にアピールすることとなりました。  
「今年の日曜開催のせいかな例年より参加が多い」と語る



36支部から寄せられた千羽鶴を掲げる本部主婦の会四役、左から2人目が遠藤さん

### 核禁止署名の推進へ 江戸川で原爆犠牲者を追悼

「毎年9条の会が行なっている土建ワールド(というファミリーイベント)を今年中止せざるを得ないというところで、子どもたちも非常に残念がっていると思う」と話すのは、支部の平和担当役員である南書記長。人が集まることは避けたいということで軒並みイベントが中止になるなか、それでもできる限りの行動の必要性を訴えます。  
感染防止対策として今年には



慰霊碑に献花する田嶋常任執行委員(手前)

7月19日、第40回江戸川区原爆犠牲者追悼式が江戸川区立滝野公園で開催されました。主催は江戸川原爆犠牲者追悼碑の会です。例年であれば、隣接する葛西区民館で式典が開催されますが、今年にはコロナの影響で滝野公園内の

### 主婦の会 核廃絶の祈り込め 千羽鶴を広島・長崎へ

今年も主婦の会は、原爆犠牲者への哀悼の意と二度と戦争を起させない決意を込めて千羽鶴の作成・献納に取り組みました。千羽鶴は全部36支部から寄せられ、7月22日、主婦の会本部四役が広島と長崎へ送りま

■広島は日清戦争の際には大本営が置かれ、太平洋戦争時には被服支廠、兵器補給廠、糧秣支廠の3つの軍需工場が存在した軍都であった。戦後75年を経た現在、被服支廠のレンガ倉庫の保存について議論が持ち上がっている。4棟の倉庫は現存する被爆建物としては最大級だが、市民の間では耐震工事や維持費で費用が掛かるので、解体した方がよいという声もある。しかし保存に向けたオンライン署名は8月時点で2万6000筆を数え、県を超えて注目され、被爆者団体は安倍首相や加藤厚労大臣へ保存を要請している。

■日本テレビ系のNNNドキュメント20で、被服支廠に学徒動員されていた被爆者の切干枝子さんが「広島は被害の前は加害の街であった」と語っていた。被服支廠が加害の歴史を伝える「物言わぬ証人」だとしてその重要性を指摘し、現地の見学会では広島に原爆が投下される前からの話をしているという。

■戦争や被爆の体験を持つ人々がいなくなり、戦争の歴史が時の為政者によって都合よく書き換えられたとしても、戦争遺跡が残っていれば、これを証拠として戦争の真実を明らかにしようという人々の営為は続くだろう。とりわけ加害の歴史を語る遺跡を残すことは、戦争をさせない未来へとつながるに違いない。